第2期埼玉県まち・ひと・しごと創生総合戦略の変更について

1 第2期戦略の概要(計画期間:令和2~6年度)

■第2期戦略策定の考え方(令和2年3月策定)

- 第1期戦略を踏襲。基本目標や指標は継続。
- 国の第2期戦略を勘案した取組の追加、統計の更新 などの部分修正

■構成

- 1 人口ビジョン
- 2 まち・ひと・しごと創生に向けた考え方
- 3 人口ビジョンを踏まえた基本的課題
- 4 基本目標(①~④)と施策
 - ①雇用・産業の創出 ②県内への人の流れ
 - ③少子化対策 ④高齢化への対応 ※各基本目標に対して基本指標およびKPI設定
- 5 地域の特徴に基づく重点課題・施策(参考)

2 次期5か年計画の策定に伴う変更

次期5か年計画のうち、総合戦略の基本目標と関連の 強い「考え方」「主な取組」「指標」を追加・変更

- まち・ひと・しごと創生に向けた考え方
- 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた対応
- DXの推進 など
- 主な取組
- テレワークなど柔軟な働き方の推進
- ケアラー支援の推進 など
- 指標
- 女性(40~49歳)の就業率 など

3 県民コメントの実施

12月27日(月)~1月25日(火)(30日間) (素案は県ホームページに掲載)

第2期埼玉県まち・ひと・しごと創生総合戦略 変更の基本的な考え方

○ 本県の総合戦略は、国の総合戦略を勘案し、5か年計画の施策などの中から地方創生に関係の深い もの、具体的には以下の4つの基本目標に関連する施策について抽出・整理したものである。

①雇用・産業の創出(基本目標1)

③少子化対策(基本目標3)

②県内への人の流れの創出(基本目標2)

④高齢化への対応(基本目標4)

○ 県議会12月定例会で議決された次期5か年計画のうち、上記4つの基本目標と関連の強い「考え 方」、「主な取組」、「指標」を、総合戦略の該当部分に追加・変更する。

○ 第2期総合戦略の計画期間は令和6年度まであり、戦略の骨格である「基本的課題」や「基本目標」 は変更しない。

第2期埼玉県まち・ひと・しごと創生総合戦略 変更の考え方

○ 次期5か年計画の内容を踏まえ、総合戦略の変更を以下のとおり行う。

≪戦略の構成≫

1人口ビジョン (本県の人口の状況と将来展望)

2 まち・ひと・しごと創生に向けた考え方

3人口ビジョンを踏まえた基本的課題

- ①生産年齢人口減少への対応 ②社会増の適切な維持
- ③自然減・少子化への対応 ④異次元の高齢化への対応

4基本目標(1~4)と施策

- ①基本目標(1~4) ②主な施策
- ③基本指標 ④重要業績評価指標(KPI)

5 地域の特徴に基づく重点課題・施策 (参考)

変更しない

- ・人口ビジョンで主に活用している国勢調査は、令和2年調査の結果 公表が令和4年7月までかかる見込み。
- •現段階で公表された数値のみ更新すると不整合が生じる。

変更する

・次期5か年計画における「時代の潮流」や「将来像の実現に向けた基本姿勢」の内容を追加する。

· <u>変更しない</u>

総合戦略の骨格であり、人口ビジョンも変えないため、変更しない。

変更する

- ・①基本目標・③基本指標は総合戦略の骨格であるため変更しない。 ただし、次期5か年計画と重複する基本指標のみ変更する。
- ・次期5か年計画の内容を踏まえ、②主な施策及び④KPIについて 追加・変更する。

具体的な変更(追加)箇所(1/5)

2 まち・ひと・しごと創生に向けた考え方

(5) 多様な主体の活躍・連携

• 多様な主体の例として「LGBTQ」を追加

(6) 新しい時代の流れへの対応

- 以下の記述を追加
 - ▶ 新型コロナウイルス感染症の影響を 踏まえた対応
 - ➤ DXの推進
 - ▶ カーボン・ニュートラルへの対応

4 基本目標と施策

- 基本目標3の表題変更
 - ▶「妊娠」を追加 「県民の結婚、<u>妊娠・</u>出産、子育ての希望を かなえる」
 - (旧) 県民の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

• 変更理由内容分類

コロナ

新型コロナウイルス感染症の影響を

踏まえた対応

DX

DXの推進

SDGs

埼玉版SDGsの推進

多様な主体

多様な主体の活躍・連携

その他

その他

具体的な変更(追加)箇所(2/5)

基本目標1

県内における安定した雇用を創出する ~生産年齢人口減少期における経済活性化~

主な施策

【追加】

- テレワークなど柔軟な働き方の推進 コロナ
- 職業訓練を含めた、高齢者のリカレント教育機会の提供
- 中小製造業やサービス産業などにおけるDX 支援 DX
- SDGsを推進する企業の取組の支援 SDGs
- デジタル技術を活用できる人材の育成



【基本指標】

- 就業率
- ・ 女性(30~39歳)の就業率(40~49歳を追加)
- 経営革新計画、次世代産業・先端産業支援及び企業誘致 による付加価値創出額

【変更】

- 女性の就業・キャリアアップの<u>ワンストップ</u>支援 (現:女性のキャリアアップや再就職の支援) _{多様な主体}
- AI·IoT·ロボットをはじめとしたデジタル技術の 活用支援 DX
- デジタル技術を活用した製品等の開発・実証支援 (現:先端産業創造プロジェクトの推進) DX
- ・ 圏央道以北地域などへの産業地誘導 (現:圏央道沿線地域に加えて圏央道以北地域への産業地誘導)
- スマート農業技術の開発・実証・普及 DX
- スマート林業技術の導入・普及 (現:ICTなど新たな技術の農林業分野への普及拡大)

具体的な変更(追加)箇所(3/5)

基本目標2

県内への新しいひとの流れをつくる ~東京都区部への一極集中の克服~

【基本指標】

- 人口の社会増の維持(全年齢)
- 人口の社会増の維持(0~14歳)

主な施策

【追加】

GIGAスクール構想によるICT教育の推進



• SAITAMAリバーサポーターズの活動推進

SDGs

市町村や民間事業者などと連携した水辺空間 の利活用の促進 _____

SDGs

【変更】

• <u>テレワーク</u>など柔軟な働き方の推進【再掲】 (現:<u>在宅勤務</u>など柔軟な働き方の推進)

• ラグビーワールドカップ2019、東京2020 オリンピック・パラリンピックのレガシーを生かした公園等の利活用 その他

(現:スポーツを生かした地域振興や本県の多様な魅力の発信などによるレガシーの創出)

具体的な変更(追加)箇所(4/5)

基本目標3

県民の結婚、妊娠・出産、子育ての希望をかなえる (旧)県民の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

~少子社会からの転換~

【基本指標】

• 合計特殊出生率

主な施策

【追加】

- 若年者へのライフデザイン構築支援 Fortel
- 子供の居場所づくり活動等に対する支援
- テレワークなど柔軟な働き方の推進(再掲)

コロナ

SDGs

【変更】

- 不妊治療への支援
 (現:妊娠、出産、不妊に関する相談や、不妊治療費への助成)
- 子育て世代包括支援センターを中心とした妊娠、 出産、子育てまでの切れ目ない支援や産前・産後 の不安のある方への支援(埼玉版ネウボラ)の充実

具体的な変更(追加)箇所(5/5)

基本目標4

時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守る ~異次元の高齢化への挑戦~

【基本指標】

- 健康寿命
- 75~79歳の要介護認定率

主な施策

【追加】

- ケアラー支援の推進 その他
- 少子高齢化に対応する埼玉版スーパー・シ ティプロジェクトの推進 その他
- あと数マイルプロジェクトの推進 Forter
- 高齢者のリカレント教育機会の提供 多様な主体

【変更】

• オンライン診療、電子処方箋及びオンライン服薬指 導の普及促進 DX

(現:ICTを活用した地域医療連携システムの構築)

- 健康長寿に取り組む市町村への支援 その他 (現:健康長寿埼玉モデルの普及や健康長寿サポーターの養成等による 健康長寿埼玉の推進)
- 医療・介護の連携促進など地域包括ケアシステムの深化への支援 その他

(現:医療・介護の連携促進など地域包括ケアシステムの構築への支援)

• 行政手続の総合的なオンライン化の推進 DX (現:市町村などとの連携による電子申請・届出サービスなどの拡充)

指標の追加・変更について

1 基本指標

【参考】アウトカム指標で、基本目標の達成度合いの測定に妥当で、継続的に検証が可能なもの

- 5か年計画の指標と重複する基本指標のうち、次期5か年計画において指標又は目標値が 変わるものは、変更する。
- 2 重要業績評価指標(KPI)

【参考】基本指標の目標達成に大きく寄与するもので、行政の施策展開による 達成状況を把握するもの

- (1) 5か年計画の指標と重複しているKPIの変更
 - 次期5か年計画において指標又は目標値が変わるものは、変更する。

(2) KPIの追加

- 次期5か年計画の指標のうち、今回総合戦略に追加する施策と関連の強い指標を追加する。
- (例) ▶ 民間事業者などによる河川空間の利活用件数
 - > 子供の居場所の数
- (3) 制度変更に伴うKPIの変更
 - ・ 不妊治療の保険適用に伴い、関連するKPIを変更する。 「不妊治療助成件数」→「不妊検査助成件数」

追加·変更指標一覧

		指標名	追加·変更内容	
基本目標1	基	就業率	目標値変更	60.8%→61.5%
	基	女性の就業率	目標値変更 (30代)	69.5%(R7) →73.9%(R6)
			指標追加 (40代)	目標: 78.3%
	K	民間企業の障害者雇用率	目標値変更	2.3%→法定雇用率以上
	K	農家一戸当たり生産農業所得	目標値変更	1,400,355円 →1,687,000円
	K	外国人観光客数	目標値変更	114万人→50万人
	K	ハローワーク浦和・就業支援サテライトを活用した就職 者数	指標名変更	埼玉しごとセンターを活用 した就職者数
基本目標2	基	人口の社会増の維持(全年齢)	目標値変更	17,036人→19,362人
	基	人口の社会増の維持(0~14歳)	目標値変更	3,440人→2,588人
	K	県内大学新規卒業者に占める不安定雇用者の割合	目標値変更	4.2%→4.3%
	K	SAITAMAリバーサポーターズの個人サポーター数	指標追加	目標:16,000人
	K	民間事業者などによる河川空間の利活用件数	指標追加	目標:21件

追加·変更指標一覧

		指標名	追加·変更内容	
目基標本2	K	観光客1人当たりの観光消費額(県外からの宿泊客)	目標値変更	29,800円→25,600円
	K	観光客1人当たりの観光消費額(県外からの日帰り客)	目標値変更	10,200円→7,900円
基本目標	K	不妊治療助成件数	指標変更	不妊検査助成件数 (2,530件)
	K	子供の居場所の数	指標追加	目標:800か所
	基	健康寿命	目標値変更	男性:17.83年→18.28年 女性:20.41年→21.08年
	K	介護職員数	目標値変更	111,400人→110,900人
	K	ケアラー支援を担う福祉・教育部門の人材育成数	指標追加	目標:4,200人
	K	人口千人当たりの刑法犯認知件数	目標値変更	7.4件→5.7件
	K	埼玉版スーパー・シティプロジェクトに取り組む市町村数	指標追加	目標:32市町村
	K	バスの利用者数	指標変更	地域交通公共計画の策定市 町村数(34市町村)
	K	県及び市町村の電子申請・届出サービス利用件数	指標変更	県行政手続のオンライン利 用率(40%)
	K	地域社会活動に参加している県民の割合	目標値変更	43.2%→38.9%

11

第2期埼玉県まち・ひと・しごと創生総合戦略 地域の特徴に基づく重点課題・施策(参考)の変更の考え方

■ 変更の考え方

○ 第2期総合戦略の計画期間は令和6年度まであり、「地域の特徴に基づく重点課題・施策(参考)」の うち、「地域の特徴・地域資源」、「特徴的な地域の人口動向」、「重点課題」は変更しない。

○ 第2期総合戦略本編に<u>追加する</u>「主な施策」(別紙)のうち、地域を限定して実施する施策については、該当地域の「主な施策」として追加する。

○ 第2期総合戦略本編の変更する「主な施策」(別紙)については、該当地域に掲載されている「主な施策」の名称を変更する。

別紙

第2期埼玉県まち・ひと・しごと創生総合戦略地域の特徴に基づく重点課題・施策(参考)の変更の考え方

- 1 本編に追加する「主な施策」
- 囲い部分が地域版追加
- テレワークなど柔軟な働き方の推進
- 職業訓練を含めた、高齢者のリカレント教育機会の提供
- 中小製造業やサービス産業などにおけるDX支援
- SDGsを推進する企業の取組の支援
- デジタル技術を活用できる人材の育成
- GIGAスクール構想によるICT教育の推進
- SAITAMAリバーサポーターズの活動推進
- 市町村や民間事業者などと連携した水辺空間の利活用の促進
 - 東部、比企、西部、利根
- 若年者へのライフスタイル構築支援
- 子供の居場所づくり活動等に関する支援
- ケアラー支援の推進
- 少子高齢化に対応する埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進
- あと数マイルプロジェクトの推進
- 高齢者のリカレント教育機会の提供

- 2 本編を変更する「主な施策」
- 囲い部分が地域版変更

県央、比企、利根、北部、本庄

さいたま・南部

- 女性の就業・キャリアアップのワンストップ支援
- AI·IoT·ロボットをはじめとしたデジタル技術の活用支援
- デジタル技術を活用した製品等の開発・実証支援
- 圏央道以北地域などへの産業地誘導
- スマート農業技術の開発・実証・普及
- スマート林業技術の導入・普及
- テレワークなど柔軟な働き方の推進
- 不妊治療への支援
- 子育て世代包括支援センターを中心とした妊娠、出産、子育てまでの切れ 目ない支援や産前・産後の不安のある方への支援(埼玉版ネウボラ)の充実
- 健康長寿に取り組む市町村への支援
- 医療・介護の連携促進など地域包括ケアシステムの深化への支援
- 行政手続の総合的なオンライン化の推進

さいたま・南部、南西部、東部 13